



かわさき市民アカデミー 2024 年度前期 『新百合 21 ホール』を会場に した講座のご案内

川崎市内にも大学をとの声から、川崎市が 1993 年秋から“かわさき市民アカデミー”を設立し、市民の皆様の生涯学習の架け橋として昨秋に開学 30 周年を迎えました。

只今 2024 年度前期に開講します講座の受講生を募集しております。

講座の詳しい内容は p.②～p.④をご覧ください。皆様のお申込みをお待ちしております。

♪ 募集要項 ♪

*受講対象・・・18 歳以上の方(市外の方も受講できます)

*日程・募集人員・受講料・会場は p.②～p.④の各講座の日程表をご覧ください。

その他、交通費などは別途自己負担になります。

*申込方法・・・『受講のご案内』付属の申込み用紙、白い紙または葉書に下記(1)～(2)を記入して FAX または郵送でお申し込み下さい。また、当アカデミーの下記ホームページからお申込みができます。

(1)以下の3種類の中から受講形態を 1 つお選びください。

2年会員 お申込みの講座・ワークショップの受講料以外で別途入会金 20,080 円が必要となります。右記学群 8 種類からお選び下さい。

1年会員 お申込みの講座・ワークショップの受講料以外で別途入会金 11,710 円が必要となります。右記学群からお選び下さい。

聴講生 入会金はありません。受講料のみのお支払いになります。

*講座、ワークショップが抽選になった場合、その講座、ワークショップが属する学群を選択された方は他の学群を選んだ方よりも優先順位が高くなります。

但し、理由の如何に関わらず、会員期間内での学群の変更はできません。

聴講生は2年会員・1年会員よりも抽選の時の優先順位は下がります。

(2)受講したい講座番号・講座名・テーマ名。オンライン受講がある講座の場合は、オンライン受講または会場受講を希望するのももお書き下さい。

*締切日：2024 年 2 月 20 日(火) 必着

締切日を過ぎても定員に満たない講座は引き続き先着順で受講生を募集します。

お問合せ後、お申し込み下さい。追加募集最終締切：3 月 27 日(水)

【会場地図】 小田急線新百合ヶ丘駅北口より徒歩 3 分



○個人情報の取り扱いについて

当法人では、収集した個人情報を講座運営に係る連絡やパンフレットその他の案内の送付等のために使用させて頂く場合があります。その際、特定非営利活動法人かわさき市民アカデミー個人情報保護方針に基づき、個人情報の漏洩、流出、不正利用がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

♪ お問合せ・お申込み先 ♪ (受付時間：平日 9 時～16 時)

NPO 法人かわさき市民アカデミー

〒211-0064 川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ 3F

Tel:044-733-5590 Fax:044-722-5761 HP: [NPO 法人かわさき市民アカデミー](#)で検索

② 火曜日開催講座

講座	いま世界遺産がわれわれに語ること ～何を受け継ぎ、何を伝えるか？～			オンライン併用
30	【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】 2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円			
	『エクセレント』エクセレントⅢ 【時間】 毎回 14時00分～15時30分 (計12回)			
概要	一度は訪れたい世界遺産。その歴史や魅力を楽しみながら、さらに一步、踏み込んで、いくつかの世界遺産が、現在登録抹消の危機にあります。華やかな美しさの裏に潜む問題の解明を通して、現在の世界を広い視野で考えることが、この講座の目的です。(2023年8月22日に「外務大臣表彰」を受賞された日高健一郎先生によるご講義です。)			
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/9(火)	序論 世界遺産の歴史と現在そして「未来共生」への展望	筑波大学名誉教授 日高 健一郎	
2	4/16(火)	建築遺産が伝えること (1) 聖なる空間としての教会堂 (サンピエトロ聖堂、ハギアソフィア大聖堂ほか)		
3	5/14(火)	建築遺産が伝えること (2) 栄華の残照 (ヴェルサイユ宮殿、アルハンブラ宮殿)		
4	5/28(火)	建築遺産が伝えること (3) 人間と時間 (ガウディとサグラダ・ファミリア聖堂、森の墓地ほか)		
5	6/11(火)	文化的景観としての世界遺産 : 自然の中の人間 (米とワインを例にして、アジアの棚田、ヨーロッパの果樹園など、生きている自然、生きている人間の共生について)		
6	6/25(火)	国境を超える世界遺産 (線として伸びる世界遺産 : 測地弧、道などスケールの大きな遺産を紹介する)		
7	7/2(火)	人はなぜ建てるのか (柱と壁は、東洋と西洋でどう違うか、組積造と木造の塔を比較すると何がわかるか)		
8	7/16(火)	危機遺産 (1) 地域紛争と世界遺産 (パーミヤン大仏、ドゥプロブニク、アンコール遺跡などを例として)		
9	7/30(火)	危機遺産 (2) 環境破壊、温暖化、過剰観光と世界遺産 (アジア、南北アメリカ大陸、および国内の世界遺産を例として)		
10	8/6(火)	新たな世界遺産に向けて (1) 教育遺産の可能性 (足利学校をはじめ、国内外の教育の場とその歴史的価値について、世界遺産の保護には、何が大切か を考える)		
11	8/20(火)	新たな世界遺産に向けて (2) 人権、教育、平和構築・維持のツールとしての役割		
12	8/27(火)	結論 質疑と討論、まとめ		

短期	映画としてのアメリカ			オンライン併用
101	【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】 2年会員 3,350円 1年会員 3,770円 聴講生 5,020円			
	短期集中 【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計3回)			
概要	アメリカは多くの映画を作り出したばかりか、色眼鏡をかけるように映画を通して自分たちの社会、そして世界を見てきた。それだけに映画からアメリカの時代精神とその変化を読み取ることができる。この講義では、よく知られた三つの作品を通して映画から見たアメリカとその変容について考えてみたい。なお、取り上げる映画は事前にご覧になるようお願いいたします。			
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/9(火)	『風と共に去りぬ』のスカレットは、なぜレット・バトラーを置いて、アシュレイを追いかけ続けるのか。このプロット・デバイスのなかに潜むアメリカ社会における南部について考える。	東京大学名誉教授 藤原 帰一	
2	4/16(火)	アメリカ映画におけるスターとは何か。『ローマの休日』でハリウッドにデビューし、同じような役を演じ続けたオードリー・ヘップバーンについて考える。		
3	5/14(火)	『ゴッドファーザー 第1部・第2部』の新しさは何だったのか。移民社会の変容の中でニューハリウッドについて考える。		

短期	生成 AI は私たちになにをもたらすのか？			オンライン併用
102	【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】 2年会員 3,350円 1年会員 3,770円 聴講生 5,020円			
	短期集中 【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計3回)			
概要	ChatGPT などの生成 AI が衝撃を与えています。はたして AI は人類を凌駕するのか？ この講座では、その仕組みと私たちや社会におよぼす影響について、言語、人間、社会の側面から解説し、議論します。(※)			
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)	
1	6/25(火)	生成 AI と言語～その仕組みと言語研究への衝撃	国立情報学研究所助教 菅原 朔	
2	7/2(火)	生成 AI と人間～学問研究はどのように変わるか？	東京大学大学院情報学環・学際情報学府 浅野 輝	
3	7/16(火)	生成 AI と社会～なにをどのように気をつけなければならないのか？	理化学研究所 革新知能統合研究センター チームリーダー 中川裕志	
連絡事項	(※) 当講座コーディネーターの佐倉統先生 (東京大学大学院情報学環教授/理化学研究所革新知能統合研究センターチームリーダー) が全ての回で司会進行いたします。			

講座 22	後期のブラームスと世紀末ウィーン			
	【定員】150名 【受講料】 2年会員 14,380円 1年会員 16,060円 聴講生 21,080円 『音楽・芸能』音楽Ⅰ 【時間】 毎回 10時30分～12時00分 (計12回)			
概要	この12回のシリーズでは、後期から晩年のブラームスの生涯と作品を取り上げます。数々の名声に包まれながらブラームスは次第に孤独感を募らせていきます。この講座では交響曲第3番や第4番、そしてその後の一連の室内楽作品、「遺書」の執筆。過ぎ去った過去へのノスタルジーと深いメランコリーに彩られた晩年のブラームスに親しんでいただきます。			
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/4(木)	光あふれるイタリアへのあこがれ「ピアノ協奏曲第2番」ほか	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔	
2	4/11(木)	名声に包まれて―「2つの序曲」と「悲歌」		
3	5/9(木)	「交響曲第3番」とシンメトリーの創作思想		
4	5/16(木)	「弦楽五重奏曲第1番」と「弦楽四重奏曲第3番」		
5	5/23(木)	「交響曲第4番」―教会旋法とバッハ		
6	5/30(木)	トゥーン湖畔での創作1「ピアノ三重奏曲第3番」と「チェロ・ソナタ第2番」		
7	6/13(木)	トゥーン湖畔での創作2「ヴァイオリン・ソナタ第2番」と「低声のための5つの歌曲」 **実演あり ヴァイオリン：田中里奈、ピアノ：吉田裕佳子		
8	6/20(木)	メランコリーのきざし「ヴァイオリン・ソナタ第3番」と「3つのモテット」		
9	6/27(木)	ヨアヒムとの和解「二重協奏曲」と「弦楽五重奏曲第2番」		
10	7/11(木)	後期のピアノ小品の世界1「幻想曲集」と「3つの間奏曲集」		
11	7/18(木)	後期のピアノ小品の世界2「6つの小品」と「4つの小品」		
12	7/25(木)	神の前にぬかずいて「クラリネットソナタ」と「4つの厳粛な歌」「コーラル前奏曲」		
連絡事項	第7回(6月13日)の「**実演あり」は受講生以外の方も受講できる日です。演奏される楽曲についての先生のお話と演奏の時間が同じくらいという構成を想定しています。受講生以外の方は参加費として2,000円をいただきます。事前の申込みの必要はありません。当日直接会場へお越しください。			

講座 23	光と影、だけじゃないスペインの魅惑			
	【定員】150名 【受講料】 2年会員 15,380円 1年会員 17,060円 聴講生 22,080円 『音楽・芸能』音楽Ⅱ 【時間】 14時00分～15時30分 (計12回)			
概要	よく「光と影の国」と言われるスペイン。しかしその強烈なコントラストの間には無限のグラデーションがあり、それがスペインという国をいっそう魅惑的にしています。とりわけ近世の民族楽派時代を彩った音楽や舞踊を中心に、実演をまじえてひといていきます。			
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/4(木)	カルメン、ドン・キホーテ、光と影……スペインとは？	スペイン音楽研究家 濱田吾愛	
2	4/11(木)	“民族”に焦点が当たった19世紀ヨーロッパ音楽		
3	5/9(木)	“辺境”イベリア半島は音楽と踊りの宝庫		
4	5/16(木)	幾世紀にも渡る戦乱、異民族の足跡		
5	5/23(木)	聖俗併せ呑むスペイン流／スペイン古典舞踊を観る **実演つき スペイン舞踊家：林 順子 **1		
6	5/30(木)	19世紀末に花ひらいたスペイン民族楽派		
7	6/13(木)	ファリャがもたらした民族楽派ひとつの完成形		
8	6/20(木)	没後25年、ロドリゴに見る“お国ぶり”が愛される理由		
9	6/27(木)	バレエ、古典舞踊、フラメンコ…スペインは踊る **実演つき フラメンコ舞踊家：鈴木旗江 **2		
10	7/11(木)	独立を願うカタルーニャ、バスク音楽の近世		
11	7/18(木)	皆大好き、スペイン生粋の歌芝居サルセラ **実演つき **3		
12	7/25(木)	いま、あらためて問うスペインのイメージ		
連絡事項	**1、**2、**3の回は実演を予定しております。この日はこの講座の受講生以外の方も受講できる日です。資料代として各回2,000円をいただきます。事前の申込みの必要はありません。当日直接会場へお越しください。			

短期 103	平安貴族社会の才女たち				オンライン併用
	【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】 2年会員 3,350円 1年会員 3,770円 聴講生 5,020円 短期集中 【時間】 16時30分～18時00分 (計3回)				
概要	平安時代の貴族社会は、豊かな教養や才知に恵まれた女性たちの活躍が目立った世界でした。今講座では五人の時代を象徴した才女を取り上げ、彼女たちがどのように歴史に参画し、それぞれ何を遺すことができたのかを探ってみます。				
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)		
1	5/16(木)	日本の後宮と賢后藤原彰子	元日本大学教授 鈴木 哲		
2	5/23(木)	王朝文学の旗手：清少納言と紫式部			
3	5/30(木)	良妻賢母の赤染衛門と「色好み」の和泉式部			

④ 金曜日開催講座

講座 27	じっくり学ぶ美術と文化：ルネサンスと近世			オンライン併用
	【会場定員】150名 オンライン受講 100名 【受講料】 2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円 『美術』美術Ⅱ 【時間】 10時30分～12時00分 (計12回)			
概要	ルネサンスの胎動から終焉までと、その後のマニエリスム時代におけるヨーロッパ社会と美術の関係性をじっくりと見ていきます。コムーネ社会と宮廷化などの構造をふまえながら美術を観ることで、今後の異文化理解や美術鑑賞がより深いものとなるはずです。			
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	中世末期の社会と美術のおさらい	東京造形大学教授 池上 英洋	
2	5/10(金)	トスカナ金融業の発展とフィレンツェ社会		
3	5/17(金)	ルネサンス美術の理念と三人の改革者		
4	5/24(金)	遠近法の発達とメディチ家		
5	5/31(金)	レオナルド・ダ・ヴィンチとフィレンツェ派		
6	6/7(金)	ヴェネツィア派		
7	6/14(金)	北方ルネサンス		
8	6/21(金)	ルネサンス社会の終焉		
9	6/28(金)	プロテスタント分裂		
10	7/12(金)	ミケランジェロとマニエリスム様式		
11	7/19(金)	宮廷芸術		
12	7/26(金)	近世の人々の暮らし		

講座 29	仏教が日本に与えた政治・文化の影響			オンライン併用 ※一部会場受講のみ
	【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】 2年会員 13,380円 1年会員 15,060円 聴講生 20,080円 『エクセレント』エクセレントⅡ 【時間】 13時30分～15時00分 (計12回)			
概要	仏教の日本的展開とその影響について、歴史的な流れとあわせて、仏教がわが国の政治や文化にどのような影響を与えたかを、多角的に考えてゆきます。今回は講座の間に平家琵琶の実演や能の仕舞を実演、仏教の芸能面にも広げたい。			
回	月/日(曜)	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	仏教の源流を考える -インド～中国そして日本-	元鶴見大学教授 矢島道彦	
2	5/10(金)	仏教伝来と飛鳥・奈良時代の仏教文化 -その三つの側面-	奈良県立万葉文化館顧問 松尾 光	
3	5/17(金)	平安仏教の展開 -最澄と空海-	鶴見大学准教授 宮崎展昌	
4	5/24(金)	平安仏教の展開 -末法思想と浄土教、一切経の書写-		
*5	5/31(金)	<u>平家琵琶と仏教思想 (実演)</u>	平家琵琶相伝者 大野美子 元日本大学教授 関 幸彦	
6	6/7(金)	鎌倉新仏教の諸相 -鎌倉仏教誕生の背景、および特色-	鶴見大学仏教文化研究所研究員 尾崎正善	
7	6/14(金)	鎌倉新仏教の諸相 -禅宗の世界を考える-		
*8	6/21(金)	<u>能・謡曲のなかの仏教 (実演)</u>	喜多流能楽師 中村邦生 元日本大学教授 関 幸彦	
9	6/28(金)	室町仏教の諸相 -一向宗の台頭と蓮如の世界-	中央大学名誉教授 斯波照雄 元日本大学教授 関 幸彦	
10	7/12(金)	江戸時代の仏教 -幕府・朝廷・寺院-	鶴見大学仏教文化研究所研究員 武井慎悟	
11	7/19(金)	江戸時代の仏教 -修験道の世界-		
12	7/26(金)	明治時代以後の仏教を考える	駒澤大学・神奈川大学講師 武井謙悟	
連絡事項	*の第5回および第8回の実演は Zoom 配信はしません。オンライン受講の方も会場でご受講ください。			



かわさき市民アカデミーでは新百合会場以外にも他の開場で色々な分野で年間約 100 の講座を開催しております。パソコンをお持ちの方は、NPO 法人かわさき市民アカデミーのホームページでも受講生募集案内の『講座のご案内』と同じ内容がご覧になれます。